

「食の検定・食農級 2009年後期検定試験」
 受付がはじまります。

受付期間：2009年8月28日（金）～10月29日（木）

試験開催日：2009年11月29日（日）
 実施試験：食の検定・食農3級第6回検定試験

食の検定協会（代表理事：内田啓祐）は、食農に携わる民間の企業有志、有識者ととともに2006年に組織した団体であり、食農理解、食育普及を目的とした教育プログラムの開発・検定試験の実施を2007年より行っています。2007年より、年に2回行っている基礎級「食の検定・食農3級」。第6回目となる検定試験を2009年11月29日に実施します。

食農3級検定試験は、“畑から食卓まで”をテーマに、食育基本法施行の背景にある現代の食の課題をはじめ、農作物の生産から消費まで、横断的な知識を問う内容。過去5回の試験で、延べ1万3000人の方に受験いただいています。小学生から80歳代の方まで受験者の年代は幅広く、食や農について学ぶ高校生・大学生、食育の最善線を担う主婦、食品の製造・流通・販売・サービスの担い手、生産者、教育者など、業種等を問わず、多彩な方々に受験いただいているのが特徴です。特に、今年の4月から全国農業協同組合連合会（略称：JA全農）のキャリア開発研修にポイントを付与する「ポイント制」の対象検定となったことから、全国のJA職員の受験が飛躍的に増加。また、農業高校の受験も、増えています。

2009年後期検定試験の概要

- 実施検定：食の検定・食農3級第6回検定試験
- 開催日時：2009年11月29日（日） 14：00開始 15：30終了予定
- 受験料：3,150円（税込）
- 試験概要：一般問題90問（全国共通）・地方問題10問（受験地区別）の計100問
 四者択一・マークシート方式 合格点80点以上
- 受験会場：全国6地区・11会場
- 受付期間：2009年8月28日（金）～10月29日（木）
- 受付方法：インターネット・電話・FAX・郵送
- 協会運営の主会場の設置箇所と地方問題について

地区	会場	会場名（所在地）	地方問題の出題内容
北海道・東北	札幌会場	NTT北海道セミナーセンター（北海道札幌市中央区南2条7丁目）	北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県の農産物
	仙台会場	宮城大学太白キャンパス（宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号）	
関東	東京会場	東京農業大学世田谷キャンパス（東京都世田谷区桜ヶ丘1-1-1）	東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県の農産物
中部	金沢会場	JA石川教育センター（石川県金沢市古府1丁目218）	新潟県・長野県・富山県・石川県・福井県・愛知県・岐阜県・静岡県・三重県の農産物
	名古屋会場	ウィルあいち（愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地）	
近畿	大阪会場	未定	大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県の農産物
中国・四国	岡山会場	山陽新聞社会議室（岡山県岡山市北区柳町2丁目1番1号）	鳥取県・広島県・島根県・岡山県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県

	松山会場	松山市総合コミュニティセンター（愛媛県松山市湊町7丁目5番地）	高知県の農産物
九州・沖縄	福岡会場	チクモビル会議室（福岡県福岡市中央区天神3-10-27）	福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県の農産物
	鹿児島会場	J A鹿児島県会館（鹿児島県鹿児島市鴨池新町15番地）	
	宮崎会場	未定	

● 団体（一括申請）受験と準会場の設置について

20名以上の受験申込については、消費税相当分の受験料の割引等特典を用意。また、協会の運営する主会場ではなく、申込団体（企業・学校等）の会議室・教室等を会場に受験する「準会場」設置システムもご用意しています。

* 準会場設置申請提出期限：2009年10月5日（月）

『“先生のためご” 応援キャンペーン』実施中
受付：2009年10月2日（金）まで

食の検定協会では、保育士・教職員を目指す学生、先着1,000名に食の検定・食農3級公式テキストブックをプレゼント『“先生のためご” 応援キャンペーン』を8月7日より実施しています。同書籍は、女子栄養大学名誉教授・農学博士の吉田企世子氏による総合監修のもと、東京農業大学・女子栄養大学短期大学部の教授陣とともに作成。食育および食農に関する基礎知識を身につけていただくことが狙いです。

■ “先生のためご” 応援キャンペーン実施概要 ■

【キャンペーン期間】2009年8月7日（金）～10月2日（金）

【対象】保育士・教職員をめざし、現在大学・短期大学・専門学校に通う学生の方。※学部・学科は問いません。

【概要】期間中、下記の要領でお申し込みいただいた方、先着1,000名に「食の検定・食農3級公式テキストブック」プレゼント
※キャンペーン期間中であっても書籍が無くなり次第、終了します。

【応募方法】食の検定協会ホームページ内の専用受付フォームを利用の上、ご応募ください。

○携帯電話等から、直接メールでご応募いただくこともできます○

件名に「ためご先生」と記入の上、①名前 ②住所 ③電話番号 ④生年月日

⑤学校・学部名 ⑥何の先生をめざしているか（校種・教科など）を記入の上、

tamago@syokuken.jpまでお送りください。



■ 食の検定・食農3級公式テキストブック概要 ■

【発行】食の検定協会

【発売元】農文協

【仕様・価格】A5サイズ 224ページ 2,625円（税込）

食の検定・食育推進キャンペーン
「GOOD FOOD, GOOD CAREER.」
を展開しています。

食の検定協会は、すべての人に不可欠な「食」について、改めて考える機会を提供し、生産から消費まで横断的に学ぶことのできるプログラムの提供を通して、食育の普及・推進していくことを目的に、2006年に設立した団体です。私どもの趣旨に賛同して下さり、受験された方の数は1万3000人を超えました（2009年8月現在 基礎級の食農3級試験累積受験者数）。

食と農に直接的・間接的にかかわる企業・団体を中心に、社員・職員教育の一環として、食の検定を採用して下さるところも増えていきます。食の安全確保、食料自給率の向上は、あらゆる業種に共通する命題であり、実現には携わる一人ひとりの意識改革と知識の向上が不可欠。また、すべての人に不可欠な「食」ゆえに、食への造詣を深めることは生きる力、すなわち「人間力」を高めることであり、職務遂行のための専門知識に加え、こうした能力を人材に求める企業が増えていることも関与しているようです。

食育基本法では、“食育は国民運動として取り組むべきもの”とされています。これを実現するには、同じ意識を持つ人が集まり、食育の必要性を皆で説くことが大切です。そこで、食育をより力強く普及・推進するために、食の検定協会では賛同いただいた企業・団体とともに食育推進キャンペーンを展開していきます。

スローガンは「GOOD FOOD, GOOD CAREER.」

意図するメッセージは「良い食は、良いキャリアのひとつ。」

「GOOD FOOD, GOOD CAREER.」は、食育・食農知識の修得を大切な事柄と考え、社員・職員教育に努める企業・団体様と一緒にアピールしていく食育推進キャンペーンです。



- キャンペーン実施期間：2009年～2011年の3カ年
- キャンペーン期間中、食の検定協会は下記を行います。
 1. ホームページやパンフレットを通して、食育・食農知識の修得の必要性を訴えていきます。
 2. 「推進パートナー」の企業・団体としての食育に関する取組を紹介していきます。
 3. 「推進パートナー」の主催する食育イベントを発信していくことで、社会的な機運を高めます。
 4. 年に1度、企業・団体に対して、食育に関する動向調査・集計を行い、発表していきます。
- 「推進パートナー」は、下記のような事柄を行っている団体・企業様です。
 1. 社員・職員教育の一環として食の検定の導入・推奨をされている企業・団体様です。
 2. 社員・職員および不特定多数の方へキャンペーンの告知をお願いしています。
 3. 新規採用など雇用の折、食農級保持者であることを、採用における判断材料の1つに加味して下さっています。
 4. 食の検定協会が年に1度行う、食育に関する調査のご協力をいただいています（任意）。

本件に関するお問い合わせは 一般社団法人 食の検定協会

<広報：河野・大竹まで>

〒102-0082 東京都千代田区一番町 22-1-5F TEL03-3261-4919 FAX03-3556-8721

URL <http://www.syokuken.jp> E-mail info@syokuken.jp